

ノイバラ

【 *Rosa multiflora* 】

科名 バラ科

属名 バラ属

薬効・用途

果実（営実 エイジツ）を瀉下、利尿、解毒薬とする。便秘、浮腫などに用いられる。用量が過ぎると激しい下痢を起こすので注意が必要である。



・花期：5～6月

備考

落葉低木。北海道～九州、朝鮮、中国東北部などの川原や原野などに自生。野山に自生しているイバラ（刺の意味）ということからノイバラという名がついた。日本のノバラの代表的な品種で、現在のばらの世界に房咲き性をもたらした原種。両性花。